

第6-2表 週労働時間（製造業）

Table 6-2: Hours of work per week, manufacturing

		(週当たり時間) (Hours per week)										
国・地域 Country or region	1985 年/Year	1990	1995	2000	2001	2002	2003	2004	2005	2006	備考 ¹⁾	
日本(労働) (毎勤, ILO)	JPN	46.2	45.7	43.5	43.7	42.8	43.1	43.5	43.5	43.5	a/t	
アメリカ ²⁾	USA	40.5	40.8	41.3	41.3	40.3	40.5	40.4	40.8	40.7	b/w	
カナダ ³⁾	CAN	38.6	38.2	38.7	38.8	38.8	39.0	38.8	38.5	38.2	38.1	b/w
イギリス ⁴⁾	GBR	43.7	42.4	42.2	41.3	41.3	41.0	40.9	41.0	40.6	40.8	b/e
ドイツ ⁵⁾	DEU	40.7	39.5	38.3	37.9	37.8	37.6	37.7	37.6	37.6	37.9	b/w
フランス ⁶⁾	FRA	38.6	38.7	40.2	38.6	37.9	37.4	36.2	36.7	36.9	b/e	
スウェーデン ⁷⁾	SWE	38.4	38.5	—	—	38.2	37.9	37.5	37.5	37.9	37.7	b/t
香港	HKG	44.8	44.2	43.7	45.3	45.4	45.6	45.4	46.5	46.4	45.5	b/t
韓国 ⁸⁾	KOR	53.8	49.8	49.2	49.3	48.3	47.7	47.6	47.4	46.9	46.0	b/e
シンガポール ⁹⁾	SGP	46.5	48.5	49.3	50.0	48.7	49.0	49.2	49.8	50.2	50.5	b/e
タイ ¹⁰⁾	THA	—	48.3	49.4	49.6	50.1	47.5	50.5	—	—	—	b/e
フィリピン ¹¹⁾	PHL	—	44.9	44.6	43.9	43.2	43.6	44.1	44.4	44.8	44.3	b/t
インド ¹²⁾	IND	—	46.4	46.5	47.2	46.7	46.9	47.1	46.9	—	—	b/e
オーストラリア ¹³⁾	AUS	36.9	38.1	38.8	38.6	38.5	38.5	38.5	38.5	38.4	38.3	b/t
ニュージーランド ¹⁴⁾	NZL	40.7	40.7	41.8	37.0	37.4	37.9	38.0	38.2	38.0	37.8	b/e

資料出所 総務省(2007)「平成18年労働力調査」, 厚生労働省(2007)「毎月勤労統計調査」

ILO(2007) *Yearbook of Labour Statistics*, ILO LABORSTA (<http://laborsta.ilo.org/>) 2007年9月現在

(注) 1) a: 実労働時間, b: 支払労働時間/e: 雇用者(賃金労働者及び俸給雇用者), w: 賃金労働者(現場又は生産労働者), t: 就業者(自営を含む)。俸給雇用者とは, 事務・管理・技術・専門職労働者。

2) 民間部門の生産労働者(管理職除く)を対象とした数値。1988年に産業分類の変更がある。

3) 時間外勤務を含む。1999年に計測手法に変更があるため厳密な比較はできない。

4) 毎年4月の数値。フルタイム労働者を対象とした数値。北アイルランドを除く。時間外勤務を含む。

5) 1985年の数値のみ賃金労働者を対象。

6) 1995年以前は旧西ドイツ地域。

7) 1995年以降は、フルタイム労働者を対象とした数値。各年第4四半期。2003年以前は各年3月。

8) 2005年に統計手法に変更があるため厳密な比較はできない。

9) 従業員10人以上の事業所対象。

10) 1985年: 従業員10人以上の官民事業所。1990年以降2005年まで従業員25人以上の民間事業所。

11) 1995年以前は毎年3月の数値。時間外勤務は含まない。

12) 各年10月。

13) 各年12月の数値。暫定値。

14) 2000年より分類方法に変更があるため厳密な比較はできない。

15) 1995年以前は支払労働時間。1985年: フルタイム労働者1名以上(相当)企業, 1990~1995年: フルタイム労働者2名以上(相当)企業。2003年に産業分類に変更があるため厳密な比較はできない。

【実労働時間】

労働者が使用者の指揮命令下にあつて実際に労働した時間数のことで、休憩時間等は除かれる。厚生労働省「毎月勤労統計調査」(毎勤)の労働時間は実労働時間のことである。

【支払労働時間】

賃金の支払対象となる時間数のことで実際に就業した時間以外に年次有給休暇、有給休日(※)、賃金が支払われる病気休暇などを含む。

なお、ILO *Yearbook of Labour Statistics* に掲載されているアメリカ、カナダ、ドイツの労働時間はこの支払労働時間である。

※有給休日

休日には、週休日のように労働基準法で定められた休日のほかに、事業場で特定した休日、例えば、国民の祝日、会社の創立記念日、メーデー、年末年始等があるが、これらの特定休日に休業した労働者に対しても通常支払われる賃金の全額または一定額(率)が支払われる場合は、これを有給休日と呼んでいる。